

本リリースは、株式会社エフアンドエム、クロノス株式会社による共同リリースです。

重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2024年1月15日

<報道関係者各位>

株式会社エフアンドエム
クロノス株式会社

シェア No.1^{※1} 人事労務クラウドソフト 「オフィスステーション 労務」と 勤怠データの連携を開始

離職票（雇用保険被保険者離職証明書）作成における賃金支払基礎日数の自動入力が可能に

勤怠管理システムやクラウドサービス、タイムレコーダーの開発・提供を行うクロノス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大牧充、以下クロノス）は、労務管理クラウド市場のシェア No.1 を誇る「オフィスステーション 労務」（株式会社エフアンドエム、本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：森中一郎、以下エフアンドエム）と、2024年1月15日（月）より勤怠データの連携を開始^{※2}いたします。

Xronos PERFORMANCE

 **オフィスステーション**

■概要

クロノスの勤怠管理システム「クロノス Performance」は、人事労務クラウドソフト「オフィスステーション 労務」と、勤怠データの連携を開始いたします。

本連携により「オフィスステーション 労務」で退職者に対して離職票を作成する際に、「クロノス Performance」で集計された賃金支払基礎日数が、即出力されるようになります。

「クロノス Performance」には各従業員の詳細な勤怠情報が保存されています。本連携により、「クロノス Performance」から「オフィスステーション 労務」へ、最大2年分の勤怠データを瞬時に送信することができるため、離職票作成において大幅な業務効率化を図ることができます。

■背景

これまで、離職票の作成に必要な賃金支払基礎日数を集計する場合、退職者が発生するたびに該当社員の日数を手作業で集計してから、「オフィスステーション 労務」に入力する必要がありました。

その際の集計方法は、月・週単位で給与を支給するか、日・時間単位で給与を支給するかによって異なり、有給休暇取得時や休職期間の扱いなど、イレギュラー対応が必要なケースも複数あります。

これらの作業は担当者にとって大きな業務負担となっていたため、情報の正確性向上と業務効率化を図ることを目的に、今回の勤怠データ連携を実現いたしました。

■今後について

すでに「オフィスステーション 労務」と「クロノス Performance」では、社員マスタのAPI連携により、社員情報の相互連携が可能ですが、今回実現する勤怠データの紐づけは、さらなる利便性向上に寄与いたします。

今後も関連性の高い勤怠と労務のデータ連携により、機能拡充とユーザビリティを向上させ、さらなる業務効率化を実現してまいります。

■会社概要

<株式会社エフアンドエム>

会社名 : 株式会社エフアンドエム

証券コード : 4771 (東証スタンダード)

代表者 : 代表取締役社長 森中 一郎

設立 : 1990年 (平成2年)

資本金 : 9億8,965万円 (2023年9月末現在)

連結売上高 : 126億9,968万円 (2023年3月期・連結)

事業内容 : 個人事業主及び小規模企業向け会計サービス

中堅中小企業向け管理部門支援サービス (エフアンドエムクラブ)

中堅中小企業向け財務・補助金支援サービス

会計事務所向け支援サービス (経営革新等支援機関推進協議会/TaxHouse)

社会保険労務士事務所向け支援サービス (SR STATION)

ISO・Pマーク認証取得支援サービス

パソコン教室

アラカルト型 人事労務クラウドソフト (オフィスステーション)

経営革新等支援機関関連業務

URL : <https://www.fmltd.co.jp/>

<クロノス株式会社>

会社名 : クロノス株式会社

代表者 : 代表取締役社長 大牧 充

設立 : 2011年(平成23年)

資本金 : 6,000万円

売上高 : 25億2,800万円(2023年3月時点)

事業内容 : 勤怠管理システム、クラウドサービス、タイムレコーダーの開発
販売、保守サービス、関連製品の提供および販売

URL : <https://www.xronos-inc.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

<株式会社エフアンドエム>

オフィスステーション事業本部 岡田 誠一

TEL : 050-5527-5181

MAIL : info@officestation.jp

<クロノス株式会社>

経営企画室 黒沼

TEL : 03-3252-7771

MAIL : info-pr@xronos-inc.jp

※1 デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社「HRTech クラウド市場の実態と展望 2022年度版」より

※2 「クロノス Performance」の更新ファイルに関するダウンロードは、2024年1月22日(月)から開始となります。